

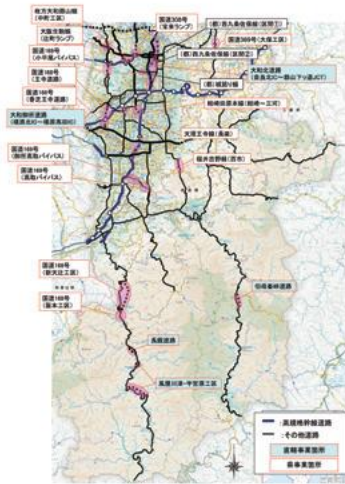


12. 道路整備

(66)～(69)大和平野中心部道路整備
 (70)～(71)アンカールート国道168号整備
 (72)～(73)アンカールート国道169号整備、(74)大和平野東部道路整備

これまでは

骨格幹線道路ネットワーク図



骨格幹線道路の概成が近くなってきていますが、用地買収など十分な事業進捗が図られていない箇所も存在しています。

令和元年度の骨格幹線道路の部分供用予定箇所

○枚方大和郡山線(中町工区)(奈良市)



○天理王寺線(長楽工区)(川西町、河合町)



もっと良くするために

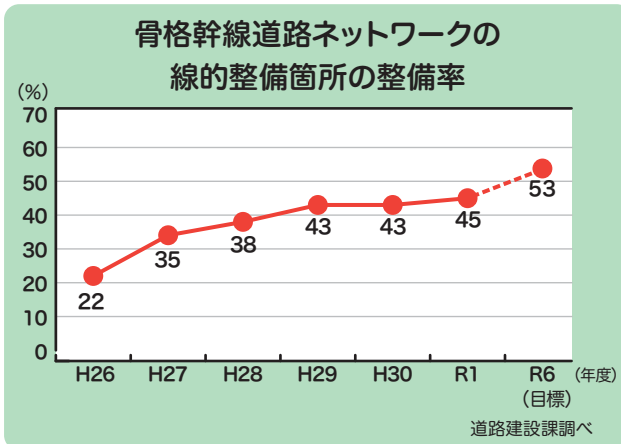
道路が整備されれば奈良県は良くなります。奈良県のまちづくりや安全・安心を支える道路整備を全力で推進します。

目指す姿

令和6年度までに骨格幹線道路ネットワークの線的整備箇所^(注)の整備率を53%にします。

(注)線の整備箇所…骨格幹線道路ネットワークを形成する路線のうち、未改良区間及び未事業化箇所

県土の骨格を形成すべき、特に重要な路線を「骨格幹線道路ネットワーク」と位置づけ、その重点的な整備を進めているよ。



幹線道路の整備は大きな前進を見せているね。今後も各路線の早期完成を目指して工事を進めてもらいたいですね。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
骨格幹線道路ネットワークの形成		路線の線的整備等の推進	

[(66)～(73)の詳細]

(66)国道163号、(67)国道168号と周辺道路、(68)大和中央道、(69)阪奈道路結節点、(70)五條エリア、(71)十津川エリア、(72)御所・高取エリア、(73)川上・上北・下北エリア



13. 鉄道整備

- (79) 近鉄西大寺駅の高架化
- (80) 近鉄奈良線の移設

これまでは

大和西大寺駅及び平城宮跡周辺の8踏切が踏切道改良促進法「改良すべき踏切道」に指定されました。令和2年度中に鉄道事業者(近鉄)及び道路管理者(県及び奈良市)は国土交通大臣に「踏切道の改良に関する計画」を提出しなければなりません。



「改良すべき踏切道」指定箇所図

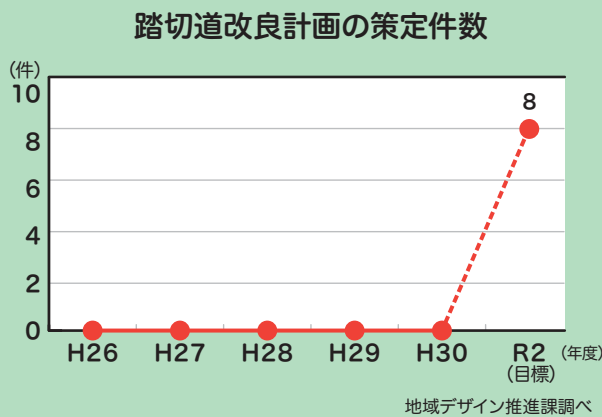
もっと良くするために

- ・連携協定に基づく3者(近鉄・奈良県・奈良市)で、大和西大寺駅の立体交差化及び近鉄奈良線移設・新駅設置の検討をしており、令和元年10月までに計7回の協議を開催したところです。
- ・「踏切道改良計画」を提出する令和2年度末までに踏切対策の具体案について結論を得ます。

目指す姿

令和2年度末までに踏切道改良計画の策定件数を8件にします。

道路と鉄道を立体交差化すると、踏切がなくなって、踏切における渋滞が解消されるんだね。



立体交差化などの踏切対策を進めることで、自動車や歩行者の交通がスムーズになるだけでなく、踏切における事故の防止にもつながります。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
渋滞対策案の検討	渋滞対策案のとりまとめ、整備効果の検討		
踏切道改良計画の作成	法定協議会の運営、計画の作成	策定	
踏切道改良計画の実施に向けた検討			調査・計画(予定)



14. バス輸送環境整備 (84)バス路線網改善についての不断の見直し

これまでは

バス路線網の合理的基準による見直しを図ってきました。

- 「奈良県地域交通改善協議会」において、「移動ニーズに応じた交通サービス」の実現に向け、路線の必要性・補助の妥当性を5つの診断指標に基づき判断することを市町村と合意。(平成25年10月)
- 県全域を18のグループに振り分けた路線別検討会議において、路線概況、『診断』結果等をまとめた「バスカルテ」を作成。
- PDCAサイクルにより、診断指標に基づき、毎年度診断を客観的に実施。この結果、**診断結果が全体として改善傾向**にあると判断。

・ 1便あたり利用者数	3.0人以上
・ 平均乗車密度	2.0人以上
・ 最大乗車人員	10.0人以上
・ 収支率(交通事業者)	40%以上
(市町村連携)	20%以上
・ 利用者一人あたりの行政負担	2,000円以下

【5つの診断指標】

もっと良くするために

県内市町村、奈良交通と協力して県内バス路線網の改善について不断の見直しを行います。

- ・ 今後も、PDCAサイクルにより、5つの指標に基づき、毎年度診断を客観的に実施します。その結果、「要改善」となった路線については、市町村と協働・連携してバス路線網の見直しを行います。
- ・ バス需要の変化に対応するため、新たなバス路線の創設などバスサービスの改善について関係市町村と検討します。
- ・ 「奈良県公共交通基本計画」、「奈良県地域公共交通網形成計画」を改定します。
- ・ バス運転手のMRI検査の実施など安全対策の強化を図ります。

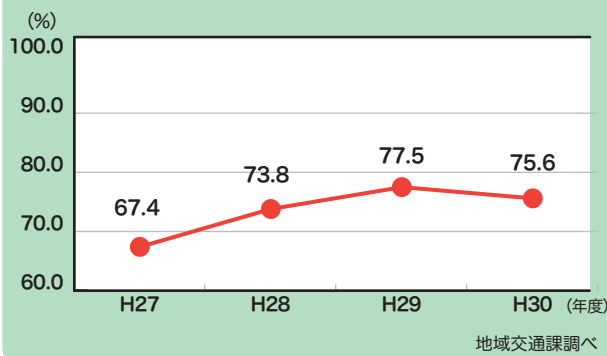
目指す姿

関係市町村と連携しバス路線網の見直しを行い、バスサービスの改善を図ります。

最近、路線バスの本数やダイヤが変わったよね！



5つの指標全てを達成している系統の割合



よく知ってますね。移動ニーズに応じた交通サービスの実現を目指して、バス路線網の見直しを行っています！



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
県内バス路線網の見直し	公共交通基本計画等の改定	地域交通改善協議会の開催	
バスの運行費補助	バス路線のPDCAサイクルによる5つの指標に基づく診断		